

おきにいいのりものをせつめいしよう

～大じなことばに気をつけて読もう～

1年 国語
「いろいろなふね」
資料の活用

ねらい

- 本に書かれている内容をごとに正しく読み取り、説明カードにまとめることができる。

学 習 展 開

- ① 担任による乗り物の説明を聞き、学習の見通しを持つ。
- ② 「もくじ」と「さくいん」を使って、調べたい乗り物について書いてあるページを見つける。
- ③ はじめの説明や写真の下、矢印の先の説明などを読んで、乗り物の「役目」「つくり」「できること」を「説明カード」にまとめる。
- ④ 「説明カード」をもとに、お気に入りの乗り物について2年生に説明する。



「もくじ」と「さくいん」を使って、調べたい乗り物について書いてあるページを見つける

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は、担任と相談して、自動車の「役目」「つくり」「できること」が、自分で読み取れるような乗り物の本を一人1冊以上行き渡るように準備する。
- 司書教諭は、乗り物の本の紹介と調べ方の説明をする。
- 司書教諭は、調べ活動の時 T2 として支援する。

☆指導のポイント

- ◆ 1年生が読み取れるような本を選ぶ。(わかりやすい言葉や文、写真、目次や索引)
- ◆ 乗り物の本は5類の本であることを押さえる。
- ◆ 「だいじなことば」に着目できるように、読み方のポイントを押さえる。

資料

「はたらく車のしくみ・はたらき・できるまで」1～5巻（岩崎書店）、「はたらくじどう車 しごととつくり」1～5巻（小峰書店）、「はたらくじどう車スーパーずかん」1～5巻（ポプラ社）、「すごいぞ！！重機大集合」1～3巻（汐文社）ほか